

# 熊本県感染症情報 (第15週)

県内154定点医療機関からの報告数 4/11～4/17

No.	疾患名	今週	前週
1	インフルエンザ	0	0
2	RSウイルス感染症	5	3
3	咽頭結膜熱	2	5
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	2
5	感染性胃腸炎	258	243
6	水痘	2	2
7	手足口病	2	1
8	伝染性紅斑(りんご病)	1	1
9	突発性発しん	28	27

No.	疾患名	今週	前週
10	ヘルパンギーナ	0	1
11	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1	0
12	急性出血性結膜炎	0	0
13	流行性角結膜炎(はやり目)	2	3
14	細菌性髄膜炎	0	0
15	無菌性髄膜炎	0	0
16	マイコプラズマ肺炎	1	1
17	クラミジア肺炎	0	0
18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0

各疾患別定点医療機関数			
No.1	: 80	No.12、13	: 9
No.2～11	: 50	No.14～18	: 15

## 【報告数の多い疾患】

地区別: 定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

### 感染性胃腸炎

報告数: 258件 (前週: 243件) 地区別: 菊池、有明、八代 年齢別: 1歳 62件 (24%)

### 突発性発しん

報告数: 28件 (前週: 27件) 地区別: 有明、八代、御船 年齢別: 1歳 16件 (57.1%)

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数: 8件 (前週: 2件) 地区別: 有明、水俣、人吉 年齢別: 4歳、5歳、9歳 いずれも2件 (25%)

## 【山林や草むらでダニに刺されないよう注意しましょう!】

今週(第15週)は、ダニ媒介性感染症の報告はありません(今年累計: 0件)が、昨年同週は3件ありました(昨年同期累計: 7件)。春本番を迎え、ゴールデンウィークも間近なので、密を避けて野外活動の計画を立てられているかもしれません。山林や草むらなどに生息するダニに刺されることにより、ダニ媒介感染症(重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、日本紅斑熱やつつがむし病など)にかかることがあります。重症化し、死亡する場合がありますので、ダニに刺されないようにすることが大切です。以下の対策を行いましょう。

### <ダニ媒介性感染症>

#### 【SFTS】

発熱、消化器症状(嘔吐、下痢等)の症状が見られ、時に頭痛、神経症状(意識障害、けいれん等)、呼吸器症状、出血症状が見られます。治療法は対症療法となります。

#### 【つつが虫病、日本紅斑熱】

主な症状は、発熱、発疹で、刺し口が見られます。治療法は、抗菌薬の投与になります。

### <ダニ媒介性感染症の予防対策>

山や森林などダニが多く生息する場所に入る場合には、肌の露出を少なくする。

- ・長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴などを着用することがポイントです。
- ・DEETやイカリジン(虫よけ剤の成分)を含む虫よけスプレーも有効です。

屋外活動後は、ダニに咬まれていないか確認する。

- ・特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、頭部(髪の毛の中)がポイントです。
- ・ダニは、人に取り付くと、吸着する場所を探して体表を動きまわります。ダニが吸着する前に、活動後すぐにシャワーを浴びることも有効です。

吸血中のダニに気がついた場合、ダニに咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、医療機関を受診する。

- ・自分で無理に引き抜くとダニの一部が皮膚に残って化膿したり、ダニの体液が逆流することがあります。
- ・医療機関にダニに咬まれた可能性のあることを伝えてください。

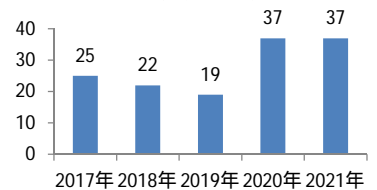
野生動物や飼育している動物に注意する。

- ・野生動物は、どのような病原体を保有しているかわかりませんので、野生動物との接触は避けてください。
- ・飼育している動物との過剰な触れ合い(口移しでエサを与えたり、動物を布団に入れて寝る事等)は控えましょう。
- ・動物のマダニは適切に駆除しましょう。飼育している動物が体調不良の際には、動物病院を受診することも必要です。

県のホームページ: <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/76323.html> (パンフレットも掲載しています。)

厚生労働省のホームページでも、ダニ媒介性感染症を含めた動物由来感染症に関する注意喚起が行われています。

ダニ媒介感染症



# 熊本県感染症情報 (第15週)

報告期間	第8週	第9週	第10週	第11週	第12週	第13週	第14週	第15週	第12週	第13週	第14週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	2/21 ~ 2/27	2/28 ~ 3/6	3/7 ~ 3/13	3/14 ~ 3/20	3/21 ~ 3/27	3/28 ~ 4/3	4/4 ~ 4/10	4/11 ~ 4/17	3/21 ~ 3/27	3/28 ~ 4/3	4/4 ~ 4/10
インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	0	0	14	15	16
R Sウイルス感染症	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0
咽頭結膜熱	40	20	22	24	13	9	3	5	423	390	312
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.80	0.40	0.44	0.48	0.26	0.18	0.06	0.10	0.13	0.13	0.10
感染性胃腸炎	5	7	1	5	2	3	5	2	229	213	233
水痘	0.10	0.14	0.02	0.10	0.04	0.06	0.10	0.04	0.07	0.07	0.07
手足口病	4	9	8	29	3	8	2	8	620	683	658
伝染性紅斑	0.08	0.18	0.16	0.58	0.06	0.16	0.04	0.16	0.20	0.22	0.21
突発性発しん	220	188	195	158	163	178	243	258	8,720	8,793	9,170
ヘルパンギーナ	4.40	3.76	3.90	3.16	3.26	3.56	4.86	5.16	2.78	2.82	2.93
流行性耳下腺炎	3	4	3	9	8	7	2	2	167	202	208
急性出血性結膜炎	0.06	0.08	0.06	0.18	0.16	0.14	0.04	0.04	0.05	0.06	0.07
細菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	2	1	2	176	185	213
無菌性髄膜炎	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.04	0.02	0.04	0.06	0.06	0.07
マイコプラズマ肺炎	2	4	0	0	1	1	1	1	33	47	44
クラミジア肺炎	0.04	0.08	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	25	21	27	29	27	35	27	28	800	894	918
	0.50	0.42	0.54	0.58	0.54	0.70	0.54	0.56	0.26	0.29	0.29

上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

## 【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

5類感染症  
梅毒: 2件(今年45件)

## 【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】 【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

( 全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。 )

## 【 病原体検査情報 】

県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。  
季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

### インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) 2021/22シーズン(R3.9/6~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1 pdm(AH1 pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	0件	0件	0件	0件

### 呼吸器疾患病原体検出状況 第1週(R4.1/3~)からの累計

ライノウイルス	R Sウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
11件 (41件)	6件 (4件)	0件 (7件)	0件 (0件)	0件 (9件)	0件 (0件)
アデノウイルス	その他				
1件 (1件)	3948件 (1530件)				

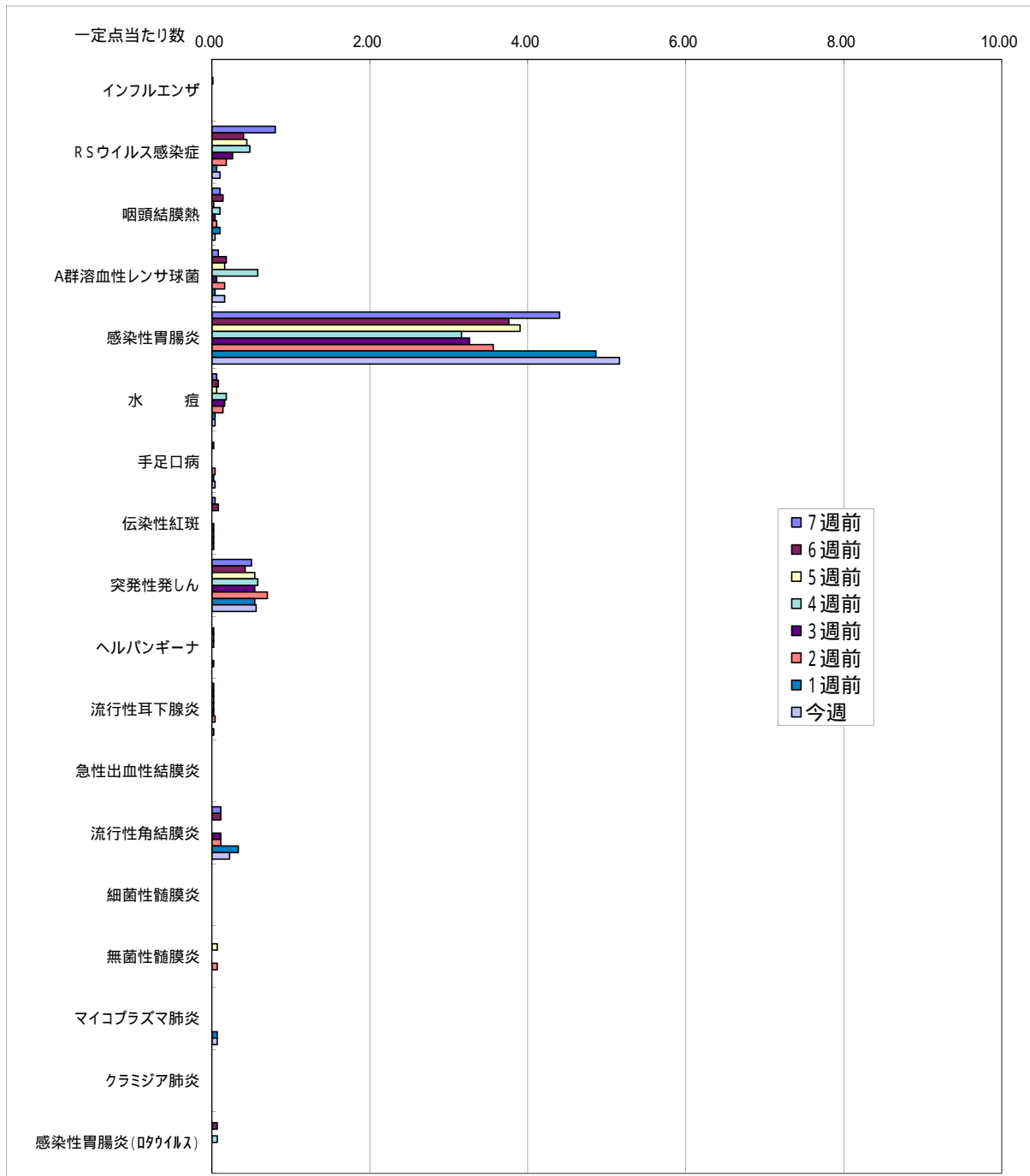
( カッコ内は昨シーズン累計 )

### 感染性胃腸炎病原体検出状況 第1週(R4.1/3~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (3件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (1件)	0件 (4件)

( カッコ内は昨シーズン累計 )

### 一定点当たり週別発生状況の推移



一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

第15週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0	5	1	2	62	0	0	0	8	0	0	0	2	0	0	0	0	0
2	山鹿保健所	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	0	0	0	1	73	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	0	0	0	0	14	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	0	0	0	0	22	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	0	0	0	1	12	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9	有明保健所	0	0	1	3	48	1	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	0	0	0	0	13	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	5	2	8	258	2	2	1	28	0	1	0	2	0	0	1	0	0

保健所別一定点当り患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.00	0.31	0.06	0.13	3.88	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	山鹿保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	3.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	0.00	0.00	0.00	0.20	14.60	0.00	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	4.67	0.00	0.33	0.00	0.67	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	5.50	0.00	0.25	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	0.00	0.00	0.50	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	0.00	0.00	0.33	4.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	0.00	0.20	0.60	9.60	0.20	0.00	0.00	1.20	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	3.25	0.00	0.00	0.25	0.50	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	0.00	0.10	0.04	0.16	5.16	0.04	0.04	0.02	0.56	0.00	0.02	0.00	0.22	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00

